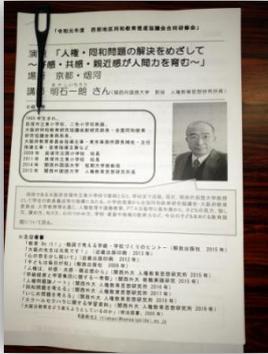


【西部同推協の合同研修会を開催しました】

2月22日(土)、京都湯の花・畑河 多目的ホールを会場にして、西部地区同和教育推進協議会の合同研修会を開催しました。



「好感・共感・親近感が人権力を育む ~人権・同和問題の解決をめざして~」と題して、関西外国語大学教授の明石一郎（あかし いちろう）先生を招いての講演研修を行いました。

「人の幸せとはなにか？」との問いかけに始まり、一つ目に元気・健康でいられること。二つ目に豊かで暮らせること。三つ目に安全で安心して暮らせること。これら幸せの条件全てが、人権に関わっている。日々多くの人と出会い 接していく中で、人に思いを寄せ、寄り添い思いやる気持ちが人権の基本であって、自身の幸せを導いてくれる源である。… と、教員時代の経験・体験談も交えながら、人権に気づくことの大切さを、なめらかな口調で わかりやすく話していただきました。

時折、大阪人ならではのジョーク（ツッコミ）も入り、笑いも誘うテンポよい口調にどんどんと魅了されて、時間がすぎるのをも忘れさせる、皆さんに大満足をいただける研修会となりました。

